

2025年6月自然観察サークルフォローアップ研修



フォローアップ研修で大阪公立大学附属植物園に行きました。

梅雨のさなか、幸いにも雨は降らず暑さもましでした。短時間で回れるおすすめコースを歩きました。食事時間も含め約2時間ほどでした。

メタセコイアとヌマスギ(ラクウショウ)の違いを担当者さんが手作りの資料で説明されました。



メタセコイア
ヒノキ科メタセコイア属
葉の付き方 対生

ヌマスギ(ラクウショウ)
ヒノキ科ヌマスギ属 気根有
葉の付き方 互生

帰りの自由時間に、私は熱帯亜熱帯の植物が植栽されているところを回りました。花や実はほとんどありませんでしたが、仏教3聖樹(無憂樹・印度菩提樹・沙羅双樹)や香りのする植物などが集めて植えてありました。

担当者さんから、花が咲いていると教えていただいて「ヒスイラン」を見に行きました。

珍しいもので、青緑色の花をたくさん付けていました。まるで造花のような花。これが一番の見ものでした。



ハクサンボク
(レンプクソウ科)



ヤバネヒイラギモチ
(シナヒイラギ、モチノキ科)



リキュウバイ(バラ科)
実の断面は星形



ショウキウツギ(スイカズラ科)



ハラノキ(シナノキ科)



ハナザクロ(ミソハギ科)



ユリノキ(モクレン科チューリップツリー)



タイサンボク(モクレン科)



タイサンボクの花(良い香り)

ヒスイラン(パイナップル科)



水辺の植物(今では見ることが難しくなった水辺の野草)



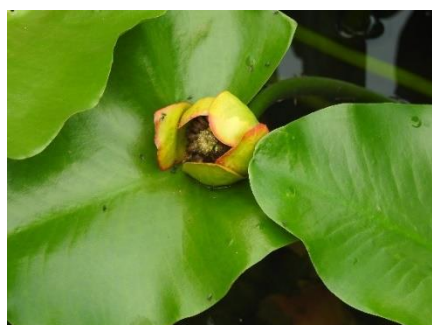
アサザ(ミツガシワ科)



ノハナショウブ(アヤメ科)



トキソウ(ラン科)



コウホネ(スイレン科)



オオフトイ(カヤツリグサ科)



ジュンサイ(ハゴロモモ科)



シュロガヤツリ(カヤツリグサ科) マルバオモダカ(オモダカ科) セキショウモ(トチカガミ科)



スイレン(スイレン科) ハナショウブ(アヤメ科園芸種) ハナハス(ハス科)

帰りに立ち寄った磐船神社。岩窟めぐり(岩窟参拝)が有名だそうです。当日は前日が雨だったからか、拝観が出来ませんでした。



予定より早く帰着できました。
楽しい1日でした。(M Y)

(写真提供は Kさんと Yさん)